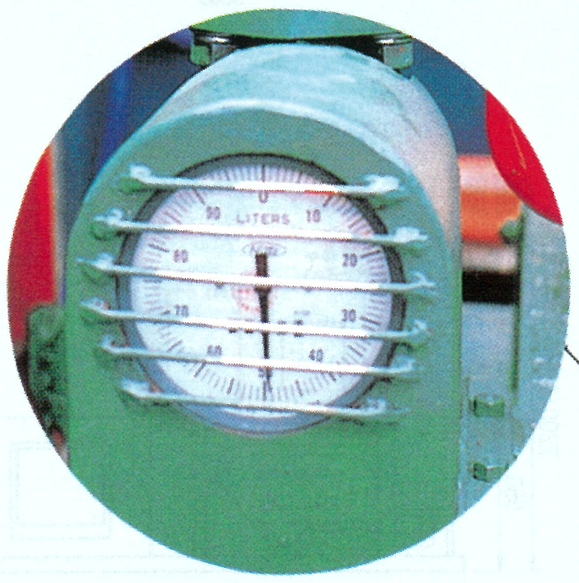
ヒウゴ® TSP-170型

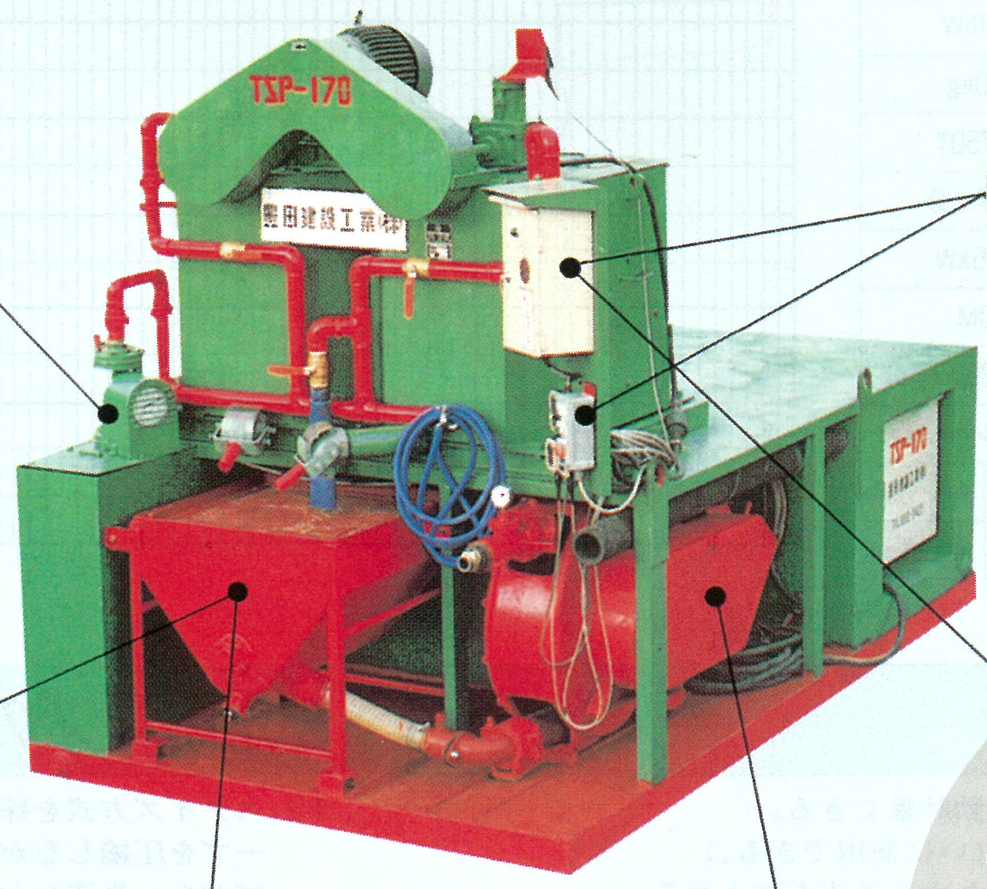
生モルタル セメントミルク 自動ミニプラント

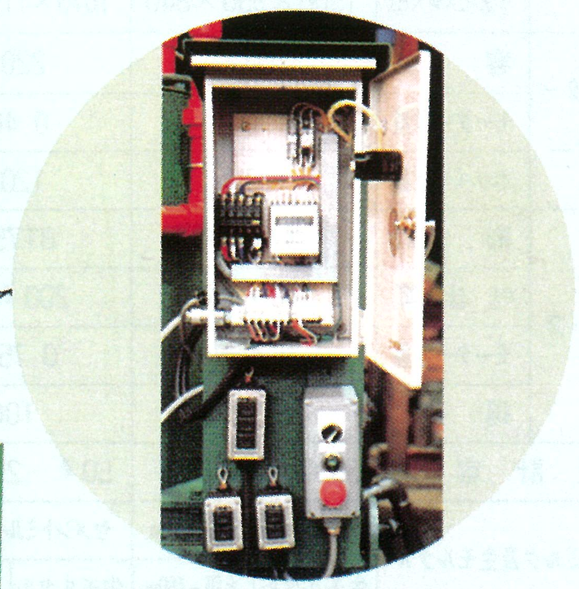
従来のプラントからの脱皮
ポンプは面倒な部品の交換全くなし
自動水量計の設置

実用新案特許出願済



●自動水量計





●リモートコントロール
（ポンプ・ミキサー・アジテーターホッパ）

●ミキサー車からの生モルタル圧送
（アジテーターホッパ・ポンプ単独使用可能）

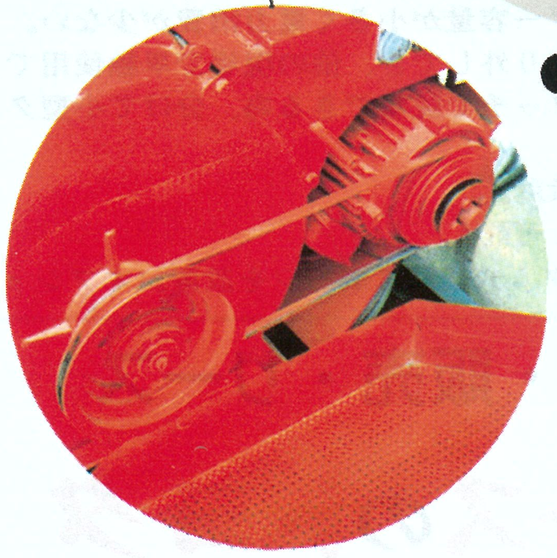
セメントの使用量に応じて
下記の通り水量計の目盛を
セットして下さい。
（最大攪拌量は350ℓです）
（特注500ℓの場合はカッコ内の量です）

（セメント）	（水量計カウンターのセット水量）	（セメント）	（水量計カウンターのセット水量）
3袋	300ℓ	9袋	（360ℓ）
4袋	290ℓ	10袋	（340ℓ）
5袋	270ℓ（420ℓ）	11袋	（330ℓ）
6袋	260ℓ（400ℓ）	12袋	（310ℓ）
7袋	240ℓ（390ℓ）		
8袋	230ℓ（370ℓ）		

（セメント1袋は15ℓに相当します）

●水量計カウンター

●アジテーターホッパー（攪拌装置付）



●吐出量の変換（三段）
（Vベルトの掛け換えだけ）

新明和エンジニアリング㈱
指定サービス工場

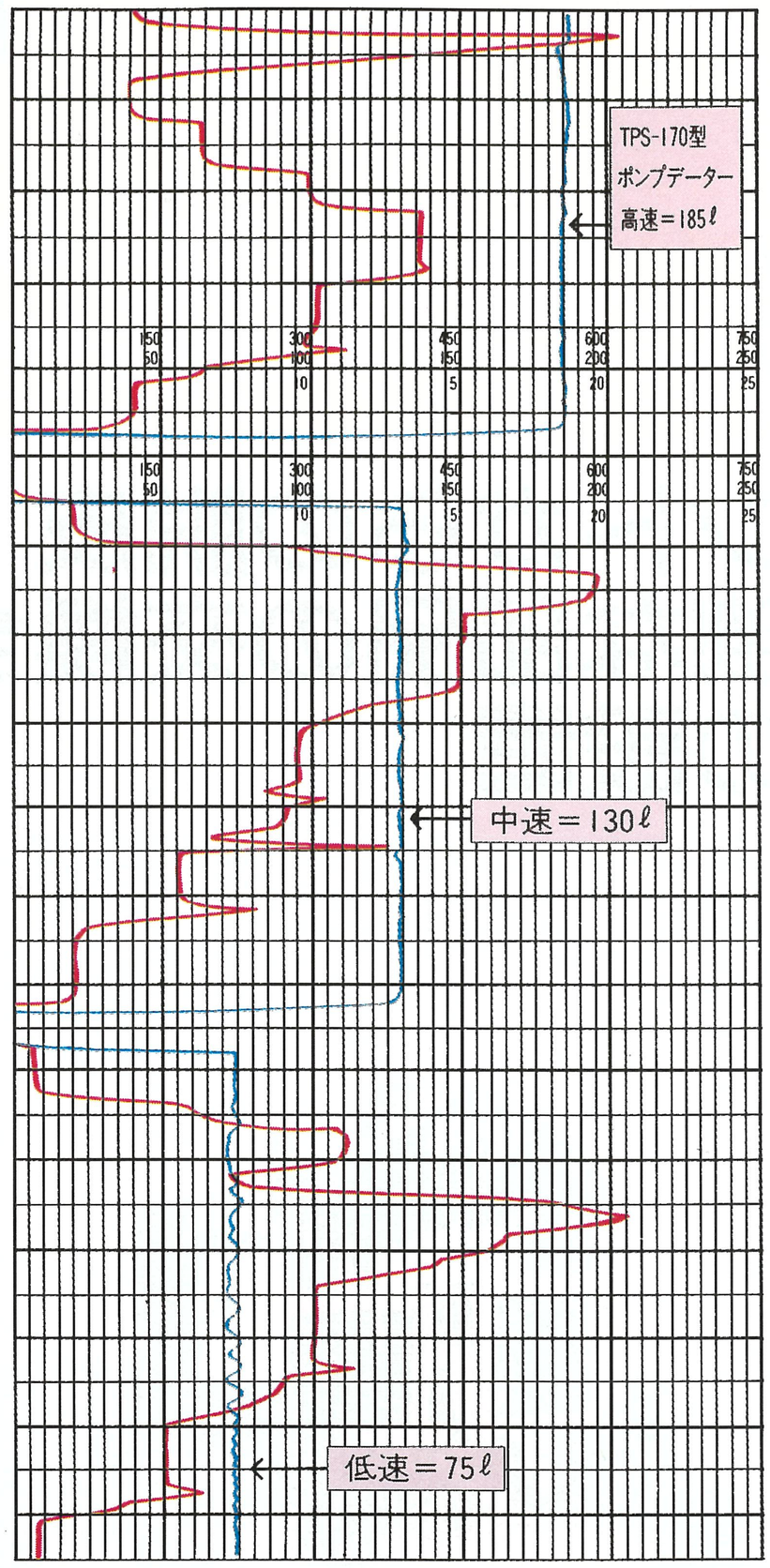
豊田建設工業株式会社

■プラント仕様表

形式		TSP-170型	TSP-170(特註)型
プラント全体仕様	最大能力	11㎥/H	11㎥/H
	水槽容量	2800ℓ	2800ℓ
	寸法(L×W×H)	3200×1800×2200	3200×1800×2360
	重量	2350kg	2490kg
	ステージ搭載重量	6000kg(150袋)	6000kg(150袋)
ポンプ(新明和工業㈱製)	形式	TS-170型	特 TS-170型
	吐出量(三段切換)	70ℓ・130ℓ・180ℓ/分	70ℓ・130ℓ・180ℓ/分
	吐出圧力	20kg/㎠	20kg/㎠
	ポンピングチューブ内径	75㎜	75㎜
	モーター容量	5.5kW×4P	5.5kW×4P
	ポンプ重量	310kg	310kg
	圧送種類	セメントミルク～生モルタル	セメントミルク～生モルタル
ミキサー	形式	TM-350型	TM-500型
	攪拌容量	350ℓ×2槽	500ℓ×2槽
	モーター容量	7.5kW×4P	11kW×4P
	寸法(L×W×H)	1500×950×840	1670×1150×910
アジテーターホッパー	容量	220ℓ	220ℓ
	モーター容量	0.4kW	0.4kW
	ホッパー重量	120kg	120kg
給水ポンプ	形式	BT400T	BT750T
	吐出量	140ℓ/分	200ℓ/分
	モーター容量	0.4kW	0.75kW
	揚程	7M	10M
水量計容量		50ℓ～250ℓ/分	50ℓ～250ℓ/分
セメントミルク及生モルタル圧送範囲		セメントミルク－300m	セメントミルク－300m
		生モルタル(2吋管使用) 水平－150m	生モルタル(2吋管使用) 水平－150m
		垂直－40m	垂直－40m

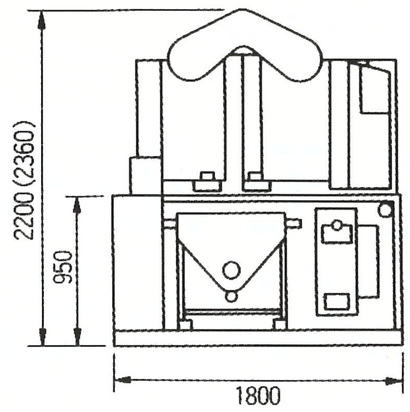
(注) 本仕様は、改良の為予告なく変更する事があります。

■TSP-170型ポンプデーター 吐出量(ℓ/min)及吐出圧(kg/㎠)

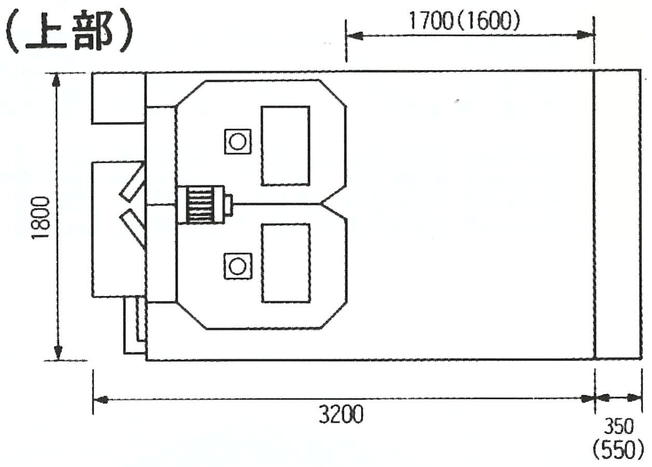


■外観三面図

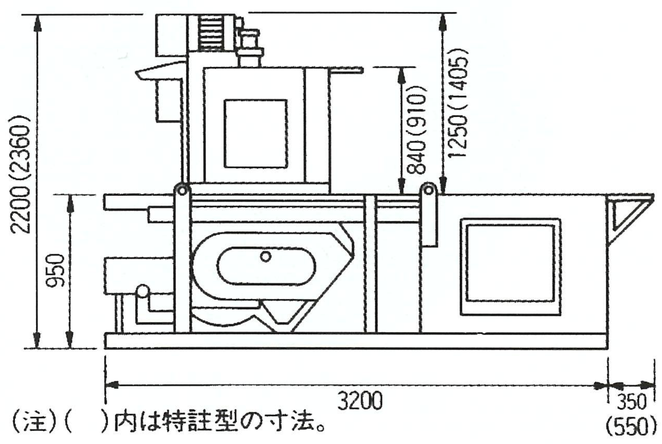
(正面)



(上部)



(側面)



(注)( )内は特註型の寸法。

■プラントの特長

1) 水量計に依りミキサーに投入する水を自動計量できる。
(オーバーフロがない為、プラントをきれいに使用できる。)
2) 逆止弁の設置に依りミキサーに投入された水の逆流を防止する。
3) リモートコントロールに依り、ポンプ・ミキサー・アジテーターの各始動、停止(ワンマン操作)が可能です。
4) ミキサーの始動・停止はアジテーター側及ミキサー投入口側でも可能です。
5) 自動水量計が中央に向って見やすくなっている。
6) 自動水量計スイッチボックスは見やすく角度を変えることができる。
7) ホッパーはアジテータ付の為、沈澱が無く安心使用できる。
8) 水槽タンク内への水は、フローバルブに依り安心投入できる。
9) セメントミルクから生モルタルまで広範囲に使用できる。
10) ミキサー並びにポンプのモーター容量が小さく電力消費が少ない。
11) ポンプ及びホッパーは簡単に取り外しでき、他の現場で単独使用できる。
11) 水槽タンクとミキサーがワンタッチで脱着できる為、分けて小型クレーンでの積み降ろしが可能です。
13) 積み降ろしに安全な吊り金具設計。
14) 4トンユニック車で積み降ろし可能。
15) 350㎜(特註型は550㎜)の折タタミ式補助ステージを設置。(オプション)

■ポンプの特長

1) スクイズ方式を採用したポンプで、ローラーがポンピングチューブを圧縮しながら回転して材料を連続してしぼり出し、バルブがない為流れがスムーズです。
2) ポンプの変速はベルトの掛け換えだけで簡単にできる。
3) 従来のポンプの様な部品交換が無く、ポンピングチューブの交換だけで他に消耗品なし。
4) コンパクトで操作が簡単で動力伝導のロスがなく省エネルギータイプです。
5) 本体とホッパーが分離できるセパレートタイプの為、プラントからの生モルタル圧送の場合、単独使用の作業が容易です。
6) 生モルタル圧送の場合のあと始末は、吸込口へスポンジを入れ、水送りするだけでOKです。

製造・販売・リース

機械リースのトヨタ
豊田建設工業株式会社

本社 〒125-0031 東京都葛飾区西水元2丁目14番1号
整備工場 電話 03(3608)1789・7081
FAX 03(3608)3121
整備第二工場 〒125-0031 東京都葛飾区西水元2丁目8番20号
電話 03(3609)5794
成田保管センター 千葉県下総町 1200坪

代理店